



年 組 名前

道新でワークシート

中学進学後運動時間減

道内中2男女最下位

全国体カテスト

22日に公表された2023年度全国体カテストの結果では、道内の小中男女は、いずれも体力合計点が昨年度を上回り、全国平均との差が縮まった。道教委は、体力合計点が伸びた要因のひとつに、動画などを活用した情報通信技術（ICT）機器の導入があるとして、さらに活用を進める方針だ。一方で、中学に進学すると運動時間が減る傾向があることが明らかになり、中2では男女の体力合計点とともに47都道府県別で最下位だった。

体育でICT導入改善図る

結果によると、小5男子は52・23点（前年度比0・49ポイント増）、小5女子は53・77点（同0・17ポイント増）、中2男子は39・36点（同0・39ポイント増）、中2女子は43・73点（同0・20ポイント増）。種目別で全国平均を上回ったのは、小5では男子が4種目、女子が5種目だったのに対し、中2では男子が1種目、女子はなかった。体力合計

点の全国平均との差は小5で男女ともに1点未満だったが、中2では男子が1・96点、女子が3・49点と開いた。道教委健康・体育課は「中学校では小学校に比べて休み時間に体を動かす機会が減る上、部活動に入らないと運動時間が少なくなるのが原因」と分析する。スポーツ庁が行った意識

調査でも、中学生の運動時間1時間の少なさは顕著だった。

表A

	体力合計点	握力(キロ)	上体起こし(回)	長座体前屈(秒)	反復横とび(点)	持久走(秒)	20メートルシャトルラン(回)	50メートル走(秒)	立ち幅とび(センチ)	ボール投げ(メートル)	
小学5年	男子	全国 52.59	16.13	19.00	33.98	40.60	—	46.92	9.48	151.13	20.52
	北海道	52.23	16.89	18.63	33.97	40.91	—	44.34	9.74	152.01	20.91
	札幌市	51.32	16.71	18.09	33.67	39.46	—	42.12	9.71	151.45	20.68
中学2年	男子	全国 41.32	29.02	25.82	44.16	51.22	409.02	78.07	8.01	197.02	20.40
	北海道	39.36	29.24	24.82	42.52	48.89	427.95	73.61	8.20	193.88	19.87
	札幌市	38.23	28.66	24.21	42.78	47.16	429.87	72.52	8.19	192.65	19.51
小学5年	女子	全国 54.28	16.01	18.05	38.45	38.73	—	36.80	9.71	144.29	13.22
	北海道	53.77	16.69	17.58	38.48	38.83	—	34.32	9.91	144.94	13.47
	札幌市	52.26	16.43	16.82	38.28	37.01	—	31.44	9.91	143.95	12.77
中学2年	女子	全国 47.22	23.15	21.62	46.27	45.65	306.26	50.70	8.95	166.34	12.43
	北海道	43.73	22.70	20.09	45.06	43.09	329.11	45.49	9.18	159.99	11.79
	札幌市	41.52	22.14	19.13	45.12	41.09	329.51	43.52	9.25	156.59	11.17

※全国、道内、札幌市とも公立校の平均値。 は全国を上回ったもの

※ボール投げは小5がソフトボール、中2がハンドボール。持久走は中2男子は1500メートル、中2女子は1000メートル

体育の授業を除いた1週間の総運動時間が「60分未満」と回答した割合は、小5男女では全国平均を下回ったが、中2男子は全国比で4・2ポイント多い15・2%、中2女子は5・0ポイント多い29・9%だった。

一方、道内では、ICT機器を週に1時間以上、体育で活用している学校の割合は、小学校では全国に比べて10・6ポイント多い45・5%、中学校では18・7ポイント多い68・3%に上った。跳び箱の授業で跳ぶ瞬間を撮影し、友人同士で手のつき方や姿勢を確認させて課題を見つけたら、過去に撮影した動画と比べて成長の過程を伝えたりしているという。

道教委は13年度から小学校に体育を専門に教える教員を配置。本年度は17人が自校や近隣校で教員に指導法を教え、ICTの活用も広めている。倉本博史教育長は「授業の検証改善やICTの効果的な活用を進めてきたことが反映された」と話す。今後は中学校の授業の改善にも力を入れる考えだ。

(若林彩)



道新のワークシート

年 組 名前

- ① 記事の「道内中2男女 最下位」という見出しを受けて、次年度どのような方策が必要だと考えられるか。「表A」のどれか一つの種目を選び、よりよい結果を出すために、あなたが考えた方策を解答欄にしたがって答えなさい。

種目名：

具体的な方策：

- ② 昨年よりも体力合計点が伸びた理由には、どのようなことがあったと分析していますか。20字程度で答えなさい。

									20
									30